

～多主体連携による課題解決と地域活性化～



佐々木 信秋（ささきのぶあき）

一般社団法人トナリノ 代表理事

HP等：<https://tonarino.org/>

派遣テーマ

○	集落機能の確保	-	居場所づくり	○	ICT活用
-	空き家等活用	○	コミュニティビジネス	-	多文化共生
-	地域内交通	○	人材育成・担い手確保		

派遣形態

○	講演講師	○	ファシリテーター	○	助言・指導
---	------	---	----------	---	-------

略歴

1982年、岩手県陸前高田市に生まれる。20代はイベント会社とウェブ制作会社を運営。2011年の東日本大震災で故郷が壊滅的な被害を受け、直後に支援団体を設立。以降はNPOやまちづくりの領域で、主に戦略設計や調達支援などのコンサルティング業務に従事。好きなものはラーメンと猫。

主な取組

陸前高田市に拠点を置き、中間支援組織として地域課題の構造分析と多主体連携による事業伴走支援を行っている。人口減少・担い手不足・デジタルデバイド等が複雑に絡み合う地域課題に対し、「コレクティブインパクト」の枠組みを用いて行政、事業者、NPO、住民をつなぐコーディネートを実践、複雑な課題が生まれる構造そのものを変えていく「システムチェンジ」を目指している。これまでに、地域ICTクラブの運営支援、関係人口創出プログラムの設計、補助金事業のロジックモデル構築および成果指標設定、プログラム評価の導入支援など、東日本大震災被災地での活動から得た豊富な経験と専門知識を活かし、多数の地域プロジェクトを伴走している。

委員等

2011年6月 一般社団法人SAVE TAKATA（現：トナリノ） 代表理事 就任（～継続）
 2017年5月 特定非営利活動法人高田暮舎 理事 就任（～継続）
 2020年11月 教育情報化コーディネータ認定委員会 ICT支援員 取得
 2021年9月 岩手県商工会連合会 経営・技術強化支援事業 専門家 登録（～継続）
 2022年10月 デジタル庁 デジタル推進委員 任命（～継続）
 2023年4月 日本ファンドレイジング協会 認定ファンドレイザー 取得
 2025年3月 日本評価学会 評価士 取得
 2025年4月 岩手県 いわて若者カフェ カフェマスター 就任（～継続）
 2025年6月 東北大学 加齢医学研究所 脳科学研究部門 研究員 就任（～継続）
 2025年10月 デジタル庁 Well-Being指標活用ファシリテーター 修了

メッセージ

2011年に発災した東日本大震災の復興支援からこれまでのまちづくりの活動で「単一分野や単独組織での課題解決は難しい」という結論に至り、現在は多分野と多主体による連携と評価に注力しています。「多く人と計画や活動をするにはどうしたいのだろうか」「活動の成果を可視化したい」などのお困りごとがあればご相談ください。「地域の相棒」として丁寧な伴走支援を提供していきたいと思っております。